

2018年11月14日

協和発酵キリン高崎工場が群馬県環境賞（環境功績賞）を受賞

～地域と共生し、持続可能な地域社会を目指す～

協和発酵キリン株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：宮本 昌志、以下「協和発酵キリン」）は、当社生産拠点である高崎工場（群馬県高崎市、工場長：新井 仁）が、11月13日に群馬県環境賞（環境功績賞）を受賞したことをお知らせします。

同賞は、群馬県が県民の環境に対する意識の高揚に資するため、環境の分野において優れた実践活動や調査研究活動、自然保護活動等に取り組む個人や団体を顕彰するものです。当社高崎工場は環境の保全及び創造の分野において、高崎市倉渕町の保安林において下刈と除伐による森林整備活動を10年以上にわたり継続していることが、群馬県の緑豊かな森林を守り育てる取り組みとして評価され、今回の受賞に至りました。



群馬県環境賞顕彰状



森林整備活動の風景

高崎工場では、併設されているバイオ生産技術研究所とともに、社会貢献活動として今回の受賞にあたって評価された水源の森づくり活動のほか、隔月で工場周辺クリーンアップ活動などを実施しています。また、次世代を担う子どもたちの育成を目的に、子ども科学教室「バイオアドベンチャー」、子どもサッカー教室、卓球教室なども例年実施しています。

協和発酵キリングループは、地球環境の保護に積極的に取り組み、持続可能な社会の実現に向けた活動を進めています。協和発酵キリン高崎工場は、今後も地域の皆様に親しまれる工場を目指し、様々な社会貢献活動を展開してまいります。